

「平成23年度 第4回地域力創造セミナー」開催のご案内

◆ 本セミナーの開催趣旨

国・地方の厳しい財政状況や人口減少社会の到来など、地域を取り巻く環境が大きく変化している中、地域を支える人材の育成や地域経営のためのノウハウ蓄積、コミュニティ活動の再生など、「地域力」を高める取組や「住民協働」の視点が更に重要となってきております。

このため、活力ある地域づくりや課題解決に取り組む各地方公共団体のノウハウ蓄積、人材育成等を支援するとともに、共通の行政課題に取り組む地方公共団体同士や講師とのネットワーク構築の場を提供することを目的に「地域力創造セミナー」を開催します。

◆ 第4回セミナーの開催日時、場所

■日 時：平成23年11月29日（火）13：15～

■テーマ：ひと・もの・こと・地域資源の見つけ方、活かし方

■場 所：京都私学会館 大会議室

京都市下京区室町通高辻上ル山王町561 電話075-344-6201

<http://www.kyt-shigakukaikan.or.jp/index.html>

◆ 本セミナーの特長

★「地域人材ネット」に登録する専門家等が講師・発表者となった、活力ある地域づくりや課題解決の先進事例等の講義等を通して、知識やノウハウが習得できます。

★受講募集時に質問を募り、それを講義へ反映させることで受講者のニーズに対応いたします。

★セミナーを通じて講師や受講者が自由に情報交換することでネットワークを広げる機会があります。

※「地域人材ネット」：地域活性化に活躍している民間専門家や先進市町村職員等を登録し、総務省ホームページで広く紹介することにより、市町村相互の交流やノウハウの共有等に寄与しています。

地域人材ネット Web アドレス：<http://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/index.html>

◆ 本セミナーの受講の対象者

■地域活性化に興味を持つ、あるいは関連部署の行政職員

■地域活性化に興味を持つ団体職員、住民

※募集人数は100名程度を予定しております。申し込み多数の場合は地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数を有する方を優先させていただきます。

◆ 参加費

セミナー参加は無料です。

◆ 応募方法

申し込み欄にある必要事項を記載の上、平成23年11月18日（金）17時までに地域力創造セミナーの運営事務局である（株）価値総合研究所宛に電子メール<seminar@vmi.co.jp>またはFAX（03-5441-7661）でお申し込みください。受講決定は、締切日以降に申込者へ直接お知らせします。

◆ 応募先・問い合わせ先

【お申し込み先：事務局】

（株）価値総合研究所 総務省地域力創造セミナー係
担 当：八木、目黒、鴨志田
電 話：03-5441-4811 FAX：03-5441-7661
メール：seminar@vmi.co.jp

【問い合わせ先：主催者】

総務省地域力創造グループ 地域自立応援課
担 当：秦野地域支援専門官、西村係長、岸上
電 話：03-5253-5392 FAX：03-5253-5537
メール：k.kishiue@soumu.go.jp

◆ 第4回セミナーの内容

●開会 (13:15)

●講演

○基調講演 (13:35~14:35)

テーマ 「地域ブランド構築に向けた地域資源の見出し方・売り出し方・保ち方」

講師 高橋 一夫 氏 (流通科学大学サービス産業学部 教授)

○リレーセッション(講演) 1 (14:40~15:20)

テーマ 「地域にある宝の発掘と、まちづくりとの連動~高校生レストラン・まちづくり仕掛人塾の現場から」

講師 岸川 政之 氏 (多気町役場 まちの宝創造特命監)

○リレーセッション(講演) 2 (15:35~16:15)

テーマ 「素材の宝庫・綾部から考える価値の創造と交流のデザイン~里山とみんなのエキスを活かした都市農村交流の現場から」

講師 塩見 直紀 氏 (半農半X研究所代表、NPO法人里山ねっと・あやベスタッフ)

●パネルディスカッション (16:20~17:20)

「地域資源の創造と地域起業の留意点とポイントを考える」

コーディネーター 高橋 一夫 氏

パネリスト 岸川 政之 氏・塩見 直紀 氏

●閉会 (17:25)

●名刺交換会(情報交換会) (17:30~18:00 30分)

◆ セミナー会場(京都私学会館)までのアクセス



■京都駅より

●地下鉄「国際会館」行 2 駅目「四條駅」(所要約 5 分)
下車 南出口 6 番から西へ徒歩約 5 分

●タクシー 所要時間約 10 分

●市バス 所要時間約 10 分 「烏丸松原」下車~西へ徒歩約 5 分

●京都バス 所要時間約 10 分 「烏丸松原」下車~西へ徒歩約 5 分

■阪急京都線 烏丸駅 出口 26 番より南へ徒歩約 6 分

★来館者用の駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用いただくか、周辺有料駐車場をご利用ください。

★京都私学会館ホームページアクセスマップ

<http://www.kyt-shigakukaikan.or.jp/access.html>

◆ 申し込み欄

お名前(ふりがな)	
E-mail アドレス	
電話番号	
ご所属	(所属名)
	(部署名) (役職名)
	(地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数) 年
参加者名簿へのお名前等の記載	可 ・ 否 (どちらかに○を付けてください) 皆様方のネットワークづくりの一環として当日に参加者名簿を配布する予定です
本セミナー当日にお聞きしたいことがございましたらご記入ください。	講師名: ご質問:

複数名申し込みの際は、応募用紙をコピーしてください。

平成23年度 第4回 地域力創造セミナー講師一覧

	氏 名		実 績 等
<p style="text-align: center;">基調講演</p>	<p style="text-align: center;">高橋 一夫</p> <p style="text-align: center;">〔たかはし かずお〕</p>	 <p style="text-align: center;">流通科学大学 サービス産業学部 教授</p>	<p>株式会社ジェイティービー時代には、西日本営業本部営業開発部長、東日本営業本部イベント・コンベンション営業部長、コミュニケーション事業部長を歴任し、2001年東アジア競技大会招致概要計画書の策定、2002年ライオンズクラブ国際大会大阪大会および2004年ロータリークラブ国際大会大阪大会の招致、2008年大阪オリンピックIOC評価委員会プレゼンテーションなど主に大規模イベント・コンベンション事業に従事。</p> <p>2007年より流通科学大学サービス産業学部に着任するとともに、地域再生マネージャーとして旧藤原町、唐津市、倉敷市、七尾市に携わり、観光まちづくりのプラットフォームづくりや集客戦略、地域ブランドの構築に取り組む。</p>
<p style="text-align: center;">リレー セッション1</p>	<p style="text-align: center;">岸川 政之</p> <p style="text-align: center;">〔きしかわ まさゆき〕</p>	 <p style="text-align: center;">多気町役場 まちの宝創造特命監</p>	<p>高校生が運営する本格レストラン「まごの店」と、卒業生が運営する総菜とお弁当の店(株)相可フードネット「せんぱいの店」などを仕掛ける。「まごの店」は三重県立相可高校と連携し、土日祝日や夏休みなどの長期休暇にクラブ活動の一環として運営されている。「せんぱいの店」は、「まごの店」の卒業生が中心となり、地元農家と連携しながら1号店を2008年9月に、2号店を2010年4月にオープンさせている。現在、25名が働く。</p> <p>また、2007年4月には、地域を良くしようとする有志が集まるプロデューサー集団「多気町まちづくり仕掛人塾」を創設。現在29人のメンバーが10のプロジェクトを推進している。</p> <p>同校生産経済科と地元製薬会社とのコラボ商品「まごジェル」も高い評価を受けている。</p>
<p style="text-align: center;">リレー セッション2</p>	<p style="text-align: center;">塩見 直紀</p> <p style="text-align: center;">〔しおみ なおき〕</p>	 <p style="text-align: center;">半農半X研究所 代表</p> <p style="text-align: center;">NPO法人 里山ねっと・あやべ スタッフ</p>	<p>大手通販会社フェリシモに勤務した後、1999年、33歳を機に綾部へUターン。2000年よりNPO法人里山ねっと・あやべのスタッフとして、田舎暮らしツアー、農家民泊、綾部里山交流大学などの企画運営を行うとともに、綾部の可能性や21世紀の生き方、暮らし方としての「里山的生活」を市内外に向けて発信している。</p> <p>それとともに、半農半X(はんのうはんえっくす)的生活の実践と提案を行うため、2000年4月に「半農半X研究所」を設立。『半農半Xという生き方・実践編』(2006年)、『綾部発 半農半Xな人生の歩き方88』・『半農半Xの種を播く』(2007年)を執筆するほか、半農半Xデザインスクール、半農半Xカレッジ東京も運営している。</p>